



# ゆたかっ子

ゆめに向かって たくましく かしく生きる ゆたかっ子

学校だより 2月号  
(令和8年2月6日発行)  
発行責任者  
豊見城市立ゆたか小学校  
校長 上原 義仁



2月に入りました。本年度もあと2ヶ月弱、学校では授業を進めながら学年のまとめも行いはじめたところです。

今回は、1月の出来事より4点を紹介します。

## 福島県の小学校との交流（沖縄県の事業）

沖縄県の事業で、小学生が福島の子と交流する事業があります。本年度は本校が選定されました。

1月16日（金）「雪だるま大使」として、福島県猪苗代小学校から4名の児童が来校しました。4名は体育館や教室で6年生と交流を行いました。福島県からはたくさんの雪が届き、子ども達はピロティで雪を触ったり投げ合ったりして楽しみました。この様子は、その日夕方テレビのニュースの時間に3局で放映されました。1月27日から30日までは、本校の児童が「さとうきび大使」として、雪の福島を訪れました。



## 授業参観（学習発表型授業参観）

本校では「児童が主語の学校」「自ら考え判断し行動する（主体的な）児童の育成」をめざしています。1月25日（日）児童の主体性の育成とこれまでの学習の成果を発表することを目的として、発表型の授業参観を行いました。各学年子ども達が一生懸命発表していました。参観された方から「発表が得意な子もそうでない子もいるが、その子たちが自分なりにみんなで協力し合って発表しているのが良かった。」との言葉をいただきました。まさに、めざしている姿であり、大変うれしい言葉でした。





# PTAまつり

1月25日(日)日曜授業参観(発表型授業参観)が行われた日の午後には、体育館やその周辺、一年教室前、会議室などを利用して、PTA主催によるゆたかこまつりが行われました。

今年度は、初めての取り組みで「こども屋台」が10店ほど出店されました。どの屋台も工夫された取り組みで盛り上がっていました。

また、これも初めての取り組みである「ホラーハウス」も実施され、多くの児童で盛り上がっていました。

まつりのオープニングでは、職員の出し物(バンド演奏と歌)や卒業生のダンスなども披露されました。



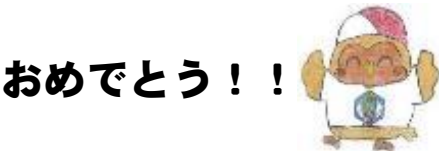
# 先生方の研修

1月9日(金)日本における自己調整学習の第一人者である木村明憲氏を講師にお招きし、先生方の校内研修を行いました。本校では、ここ数年専門の先生をお招きすることで質の高い研修が行われていると自負しています。本研修には県内外から十数名の先生方や大学教授等も参加されました。



# ゆたか小学校児童 活躍報告！！

1月は、11名が校長室に報告に来てくれました。(敬称略)  
(2月に入ってから来室した児童は、3月号で紹介します。)



福□□□	MOA美術館児童作品展 絵画の部	〔銀賞〕
仲□□□	全国かきぞめ競書大会	〔金賞〕
眞□□□	豊見城市新春健康マラソン・ウォーキング大会小学3・4年生女子の部	〔2位〕
眞□□□	// 小学3・4年生女子の部	〔3位〕
井□□□	// 小学1・2年生女子の部	〔3位〕
宮□□□	豊見城市新春健康マラソン・ウォーキング大会小学1・2年生男子の部	〔2位〕
	糸満市新春マラソン大会小学校1・2年生1,000mの部	〔2位〕
	南風原町新春マラソン大会小学校2年生以下男子の部	〔2位〕
新□□□	伊江島タッチー絵画コンテスト	〔銀賞〕
峯□□□	ブラックキャンディーチアダンス大会ソロの部	〔金メダル〕
	// チームの部	〔金メダル〕
洲□□□	読書感想文感想画南部地区コンクール	〔入選〕
柴□□□	//	〔優良賞〕
石□□□	//	〔優良賞〕



じどうのみなさん。しょうじょうをもらうなどのかつやくをしたら、こうちょうしつにきて、おしえてね。

カラー版を学校webサイトに掲載しています。(個人情報保護のため、一部加工しています。)

学校ホームページまたはこちらよりどうぞ→

